

[戻る](#)

<環境保全に関する取組状況の紹介>

生活協同組合コープしが

『いま、わたしたちにできること』

コープしがは信頼される事業と活動を通じて、事業と組合員活動の両面から持続可能な社会の実現に努めます。

コープしがでは、1999年7月にISO14001の認証を取得し、環境保全活動を積極的にすすめてきました。2000年度は 1) 環境に配慮した商品の開発や企画の充実、2) 廃棄物の削減、3) 省エネルギーと省資源の3つを柱に目標を設定し、すべての目標を達成することが出来ました。また、組合員活動では組合員の創意によるいきいきとした活動が市町村委員会や共同購入センターエリアで取り組まれました。

2000年10月に環境マネジメントセンターを開設し、リサイクル活動の拡充をはかり、環境マネジメントを徹底し、事業における環境への配慮の推進に取り組んでいます。また、組合員や県民にむけた情報提供や学習を推進しています。

今年、滋賀県で行われる世界湖沼会議や湖国21世紀記念事業にも積極的に参加し、「環境こだわり県」で活動する生協として行政、諸団体とともに、力強く環境保全活動を推進して参ります。

環境破壊は地球的規模で進行しており、待ったなしの状況です。今こそ「THINK GLOBALLY ACT LOCALY」を実践していくときです。コープしがは地域社会の一員として環境にやさしいまちづくり、くらしづくりの実現にむけて、役割を果たして参りたいと考えます。

環境マネジメント方針

【事業運営理念】

コープしがは、食料品、日用品等をコープしがの組合員に供給することをふまえ、地球や地域の環境、琵琶湖の環境を保全するため、協同組合の理念に則り、その事業活動を通して持続可能な生産と消費を実現することを事業運営の重要課題とします。

1. ISO14001の要求事項に適合した環境マネジメントシステムを構築し、実行し、維持します。
2. 関連する法規制・利害関係者との協定事項及び組織が認めたその他の要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と環境汚染の予防をはかります。

【行動指針】

事業活動及び商品、サービスの環境に与える影響を考慮し、地域の環境保全に貢献できる事業運営を推進するため以下の環境保全活動に取り組みます。

1. 商品を開発・選定する段階で、原材料、生産、流通、使用、廃棄と安全を考慮し、環境の保全に適合した商品を組合員に提供します。
2. 廃棄物の削減、省エネルギー、省資源、資源リサイクルをめざします。
3. 車両排気ガスによる大気汚染、地球温暖化を予防するため、環境負荷の少ない車両の導入をはかり、アイドリングストップ運動に取り組みます。

【環境マネジメントシステムの継続的改善】

1. 担当役員を責任者とする環境マネジメント組織とシステムを継続的に改善し、予算措置と権限、責任の所在を明確にします。
2. 職員への環境教育と環境マネジメントにおけるコープしがの理念や方針を周知徹底し、職員の環境意識向上に努めるとともに、環境マネジメントの業績を実績評価の対象とします。
3. この環境マネジメント方針と環境マネジメントの成果は組合員、消費者に公開され、N GOや行政組織等と協力して、地球環境の保全に貢献します。